

# 帝王切開

帝王切開とは、お母さんあるいは赤ちゃんのどちらかに問題が生じ、自然分娩が難しいと判断された場合に選択される出産方法です。

## <予定帝王切開になるケース>

児頭骨盤不均衡・前回帝王切開・子宮筋腫核出術後  
前置胎盤・低位胎盤・胎児位置異常（骨盤位・横位） など



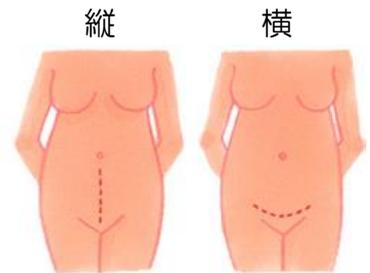
## <緊急帝王切開になるケース>

胎児機能不全・臍帯脱出・分娩停止・重症妊娠高血圧症 など

## 皮膚切開法

### <下腹壁縦切開>

下腹部をへその下辺りから縦に切開します。  
術後傷跡が残りやすくなることがあります。  
広い視野が確保されるため、横切開に比べ広い視野が確保され、手術開始から児娩出までの時間が短くなるため緊急帝王切開の時によく行われる方法です。



### <下腹部横切開>

下腹部を横に切開します。傷痕が目立ちにくい傾向にあります。  
その反面、傷を延長させても広い視野の確保が困難になります。

## 麻酔について

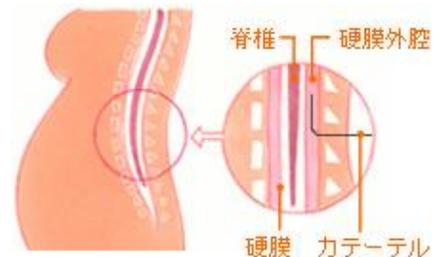
下半身麻酔と全身麻酔があります。

### <硬膜外麻酔>

背中の脊椎を通して、硬膜外に0.5mm程度のカテーテルを留置します。  
意識はありますが、下半身の痛覚がない状態で手術になります。

### <全身麻酔>

肩に筋肉注射で麻酔薬を投与します。  
麻酔が覚めてから赤ちゃんとの対面になります。  
全身麻酔の場合も下半身麻酔と併用して行います。



## 帝王切開までのスケジュール

手術の日が決まったら、その手術の1週間前以降にレントゲン、心電図、採血の術前検査が行われます。

またNSTをつけ、スタッフが手術中や手術後のスケジュールを説明させていただきます。不安なことがあればお尋ねください。

手術当日の朝9時に病院に来ていただき、入院になります。

手術当日に切開部位あたりの剃毛を行います。

手術当日（出産日）を0日と数えた6日目の退院となります。

## 帝王切開の流れ

1、硬膜外麻酔の処置をします。全身麻酔の場合、処置後全身麻酔をかけます。

2、下腹部の皮膚を横もしくは縦に切開します。

3、子宮の下部を切開し、赤ちゃんを包んでいる卵膜を破ると赤ちゃんの誕生です。続いて胎盤を取り出してお産は終了です。

4、子宮とおなかの傷を縫い合わせます。

子宮は溶ける糸で縫い合わせていきます。癒着防止のフィルムを使用します。

一般的に手術が始まって5～10分くらいで赤ちゃんが誕生し、手術は30分ほどで終了します。

5、母子早期接触、帰室。

ママと赤ちゃんに問題がなければ母子早期接触を行い、その後部屋に帰室します。

赤ちゃんは新生児室にて一晩お預かりさせていただきます。

帰室後、ママの熱や血圧、子宮復古状態など定期的に観察させていただきます。

痛みなどは我慢せず伝えてください。

## 入院準備品

弾性ストッキングを1～2枚

手術用腹帯（当院でも購入できます）

手術の同意書、差額室料同意書

その他入院案内の【P3入院中に必要なもの】を参考にしてください。

## 注意事項

入院時、ネイル・ペディキュア、化粧などは落とし、コンタクトの方は外しておいて下さい。

結婚指輪やピアスなど金属類は外しておいて下さい。

アレルギーや喘息、特異体質、過敏症のある方は手術前に必ず申し出てください。

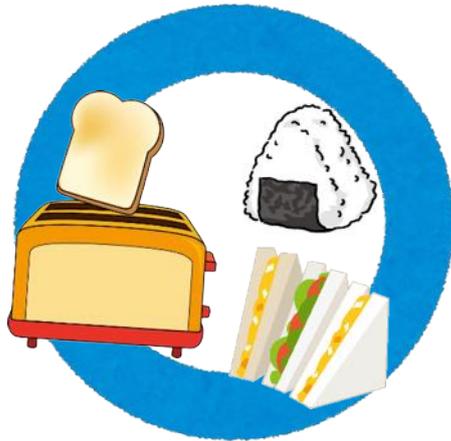
## 帝王切開術の方へ ～食事について～

手術前日 : 通常通り食べていただいて構いません。

手術当日 : **朝7時**までに朝食を済ませてください。朝食は“軽食”に限ります。

手術当日の軽食とは

食べて良い物	食べてはいけない物
<ul style="list-style-type: none"> <li>・食パン1枚 (バター、ジャム程度)</li> <li>・おにぎり1個 (梅、昆布、鮭、ツナ)</li> <li>・サンドウィッチ (レタス、卵、ハム)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シリアル</li> <li>・肉</li> <li>・揚げ物</li> <li>・脂質の高い物</li> </ul>



手術当日 11 時まで飲水可能です。

飲んでいい物	飲んではいけない物
<ul style="list-style-type: none"> <li>・水、お茶</li> <li>・ポカリスエット、アクエリアス</li> <li>・アップル・オレンジジュース (果肉を含まない透明なもの)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゼリー飲料</li> <li>・ミルクが入ったもの</li> <li>・食物繊維が入ったもの</li> <li>・アミノ酸が含まれたもの</li> </ul>



お食事・飲み物の内容によって、安全に手術ができない可能性があります。

必ず摂取してもいいものに限り食して下さい。

迷われた場合は食せず、上記の表の内容のもののみとしてください。

# 帝王切開術の方の入院スケジュール

様

	ママ	赤ちゃん	指導	点滴・食事・その他
前日～ 当日朝	朝食は7時までに済ませてください。(7時以降は絶食) 朝食は食パン1枚、サンドウィッチもしくはおにぎり1個程度にしてください。			就寝前に睡眠剤を内服します。
当日 / ( )	入院【手術前】 NST 手術までお部屋で過ごしていただきます。 OS-1 500ml をお渡ししますので11時までに1本飲んで下さい。			点滴 翌日昼まで点滴はあります。
	【手術中】 背中からの麻酔の処置をします。 麻酔後、尿管を入れます。	下半身麻酔の場合、赤ちゃんが生まれたら面会します。		
	【手術後】 ベッド上安静 痛みや吐き気などは我慢せずにおっしゃってください。 スタッフが定期的に検温させてもらいます。	全身麻酔の場合、手術後ママの麻酔が覚めたらお部屋で面会します。		下半身麻酔の場合、手術後状態が良ければ飲水ができるようになります。 全身麻酔の場合、手術後4時間後でしっかりと目が覚めたら飲水ができるようになります。
1日目 / ( )	血液検査 朝、麻酔をはずします。 歩けるのを確認したら、尿管を抜きます。 清拭 スタッフにて体拭きを行います。	記念に足型をとります。  赤ちゃんの頭や消化管の出血予防のためのビタミンK2を飲みます。	ママの体調に合わせておっぱいを吸わせていきます。	食事開始 昼食より五分粥がでます。 昼食後より子宮の収縮剤・抗生剤の内服が始まります。  点滴：500ml × 2本
2日目 / ( )	シャワーに入れます (痛み等でシャワーに入れないければ、清拭します)		母子同室	朝食・昼食は全粥が出ます。 夕食以降はお産食です。

3日目 / ( )		聴力検査 (希望者のみ)		
4日目 / ( )		4日目チェック 黄疸 先天性代謝異常検査 ビタミンK2内服	沐浴実施	
5日目 / ( )	血液検査  退院診察 血圧・体重・尿検査 外来にて医師の診察が あります。			抜糸 手術の傷の抜糸となります。
6日目 / ( )	医師の診察結果でよければ退院できます。 *退院は午前中にお願ひします			傷チェック 抜糸後の傷の状態を確認し ます。

栄養指導 ( / ) : ~  
退院指導 ( / ) : ~  
交流会 ( / ) : ~  
(B1F ラウンジ)

- \*不安や疑問に思うことがあるときは、何でもスタッフにお問い合わせください。
- \*各指導や検温、回診時間などはその日の状況によって、時間に変更がある場合がありますので、その都度お知らせいたします。
- \*栄養指導と退院指導は入院期間中の月or木曜日に他のお母さん方と一緒に受講していただきます。入院案内のパンフレットをお持ちください。
- \*産後の夕食が1食お祝いディナーとなります。普通食になった2日目以降に予約してください。
- \*抜糸後、その日はシャワーを浴びることができません。朝の退院診察の時に抜糸をするので、それまでに浴びていただくことはできます。翌日の傷の状態の確認後、問題がなければシャワーの許可が出ます。